

伊豆鳥島の火山活動解説資料（令和6年9月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況（図2、図3）

18日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、東岸～南岸～西岸にかけて薄い緑褐色の変色水域及び灰色の少量の浮遊物が認められました。硫黄山からの噴気活動は認められませんでした。



図1 伊豆鳥島 地形図

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧できます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は、海上保安庁のデータを使用しています。また、資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています。

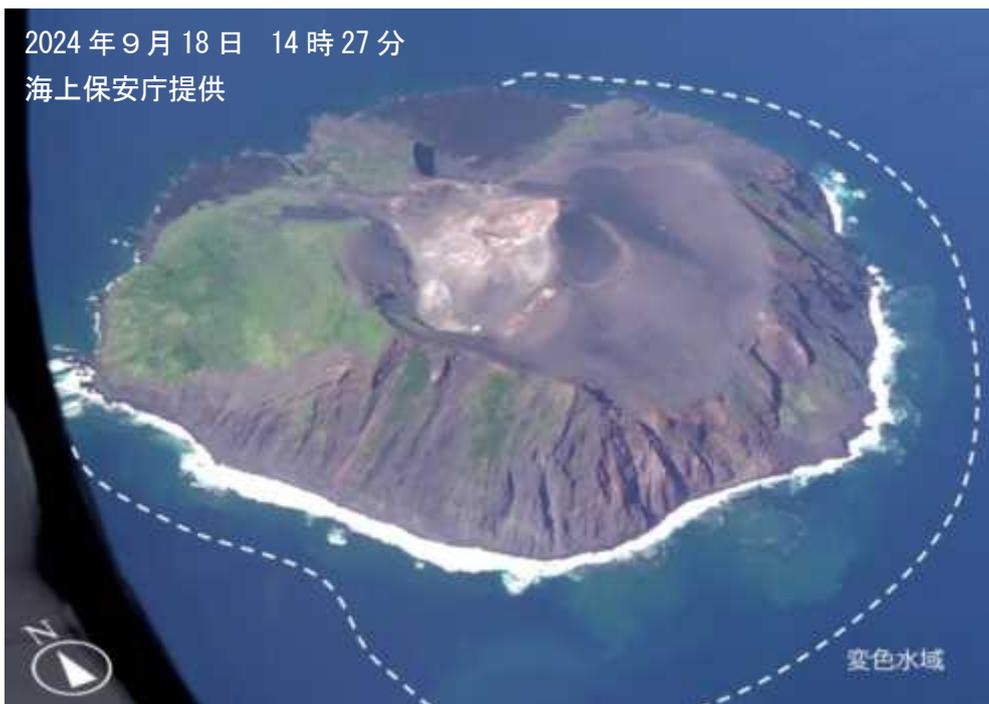


図2 伊豆鳥島 18日の状況

- ・18日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、東岸～南岸～西岸にかけて薄い緑褐色の変色水域及び灰色の少量の浮遊物を認められました。なお、観測された浮遊物と伊豆鳥島の火山活動との関連は不明です。
- ・伊豆鳥島では、これまでも海岸付近で変色水域がしばしば観測されています。

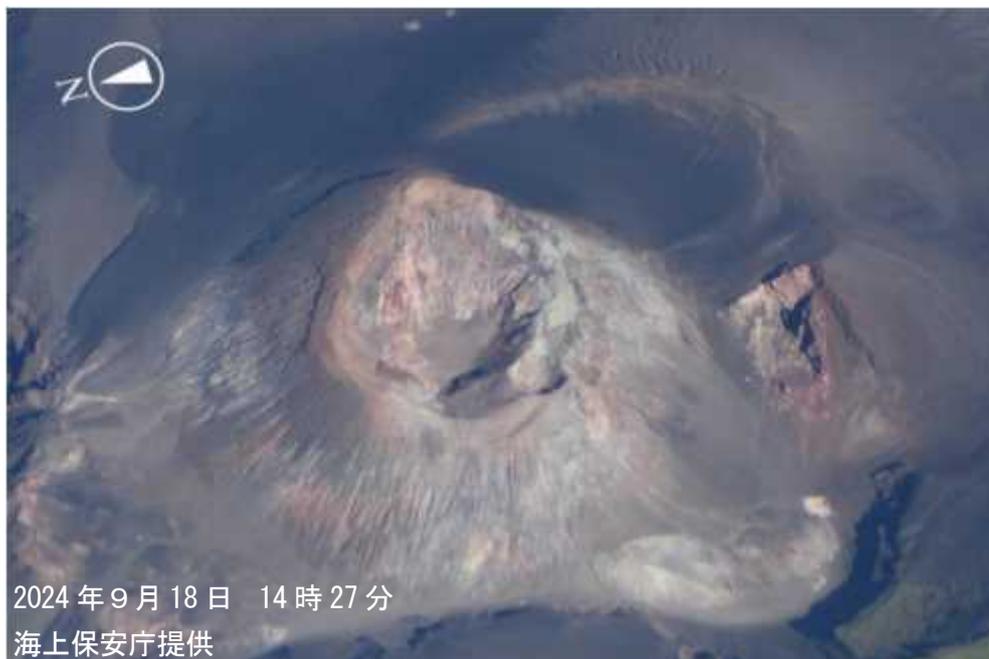


図3 伊豆鳥島 硫黄山山頂 18日の状況

- ・18日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、硫黄山からの噴気活動は認められませんでした。